

第2回 岡山市バリアフリー推進協議会 議事録

【日 時】令和3年2月4日（木）14:00～

【場 所】岡山市勤労者福祉センター 5階 体育集会室

■主な意見と回答

| 意見 | 回答 |
|--|--|
| まち歩きによる意見は、個々の施設で出た意見への対応を検討するだけなのか。それとも、まち歩きの意見を踏まえて、統一的なバリアフリー化の取組事項を設定し、意見の出た施設以外にも共通してバリアフリー化を求めていくのか。 | まち歩きでいただいた意見については、基本的にはバリアフリー化の共通の取組事項として受け止めたいと考えているが、施設固有の意見については、施設毎の対応を検討していただくこととしている。 |
| まち歩き点検は、高齢者や障害者等の参加者それぞれが単独で移動や施設の利用ができるかどうか、という視点に立って点検をしているのか。 | 基本的には、単独での移動等ができるようなハード整備がなされているかの点検をしていただいているが、場合によっては手助け等のソフト面も含めたバリアの解消もあるため、ソフト的な面についても、ご意見をいただいている。 |
| 民間施設のバリアフリー化の整備はどうなっていくのか。 | 今回お示した岡山市のバリアフリー化の方針やまち歩きによる意見について、施設管理者と協議し、検討いただいたバリアフリー化の事業内容を基本計画に位置付け、計画に沿った事業を実施いただく。なお、基本計画の目標年次は令和20年度としており、中間評価として概ね5年毎に事業の実施状況を確認していく。 |
| 桃太郎線の駅のバリアフリー化はどのように進められるのか。 | 桃太郎線の駅のうち、平均乗降客数2,000人以上/日の駅については移動等円滑化促進地区としているが、今後LRT化について一定の整理ができた段階で、重点整備地区に位置付けていく。 |

